

2024/4 Vol.108

医療法人 耕仁会 だより

まごころ



- | | | | |
|--|---|--|---|
| ■ 理事長挨拶 2024年度を迎えて..... | 2 | ■ 吉田内科医長着任しました | 3 |
| ■ 丹野心理課長が札幌市こころのセンターで行われた
「ギャンブル等でお困りの家族のセミナー」で講演 | 2 | ■ 満足度調査結果 | 3 |
| ■ 認知矯正療法NEAR訓練ワークショップに参加 | 2 | ■ 「からだ知っ得! DAY」開催しました(セージュ山の手) | 4 |
| ■ 細田地域福祉課長が依存症支援者研修会で講演 | 2 | ■ 雪まつり見学に行きました(セージュ新ことに) | 4 |
| ■ 共同住居「カレブラン山の手」稼働!! | 2 | ■ 墨絵やダンスが好評です(認知症対応型デイサービスセージュ) | 4 |
| ■ 第30回北海道老人保健施設大会で発表 | 3 | ■ 2階デイケア「きぼう」のご案内 | 4 |
| ■ 第34回全国老人保健施設大会で発表 | 3 | ■ ご近所探訪「yet」さん(IBYAMANOTE Renga) | 4 |
| ■ みんなで勝ち取った念願の優勝カップ! | 3 | ■ 能登半島地震 寄付のご報告 | 4 |



2024年度を迎えて

医療法人耕仁会を代表して新年度のご挨拶を申し上げます。昨年度中も多くの皆様にご支援ご助力を頂き、当法人は無事新年度を迎えることが出来ました。心より感謝致します。

さて、当法人は昨年11月に創立80周年を迎えました。81年目の本年1月1日に、法人の理念を制定致しました。法人理念は、「精神科医療・障がい者福祉・高齢者介護の分野で利用者目線の安心安全で最良のサービスを提供する。全従業員が誇りを持って働き、幸福な人生を送ることが出来る法人とする。このことにより地域社会、国家に貢献する」としました。

米国の覇権低下による世界情勢の不安定化、それに伴う国内の各種価格の高騰、人口減少等による国力の衰退、顕著な労働力不足など困難な時代状況ではありますが、当法人は理念に掲げた自分たちのすべきことをしっかりと行って参りたいと存じます。

皆様のお役に立てるよう職員一同精進して参ります。本年度もご支援ご協力の程宜しくお願い申し上げます。



医療法人耕仁会 理事長 太田 健介

丹野心理課長が札幌市こころのセンターで行われた「ギャンブル等でお困りの家族のセミナー」で講演しました

2023年12月14日、札幌市こころのセンター主催の「ギャンブル等でお困りの家族セミナー」にて、「ギャンブル等依存症の治療と家族支援」をテーマとして、ギャンブル障害の特徴と、当院での治療プログラムについてお話する機会をいただきました。当日は、当事者の方の体験談もあり、会場とZoomのハイブリッド開催で多くの方が参加してくださいました。多くの方がギャンブル障害を含めた依存症で悩まれており、ご家族様や支援者の方も助言や情報を求めている様子が見られました。今後も、当事者の方だけでなく、ご家族様、支援者様に役立つ情報を発信し、回復に寄与できればと願っております。〈心理・内観療法課 丹野〉



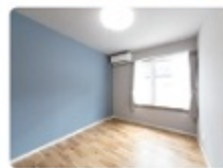
細田地域福祉課課長が依存症支援者研修会で講演

2024年3月2～3日、依存症支援者研修が行われ、その中で、当院の依存症治療についてお話させていただきました。ハイブリット開催であり、web参加も含め、100名近くが参加されていました。終了後、多彩なプログラムの実施方法について、多くの方にご質問を頂きました。私自身も当院の治療を振り返り、地域に求められる治療を継続していくことの重要性を感じました。〈地域福祉課 細田〉



共同住居「カレブラン山の手」稼働!!

山の手地区に共同住居カレブラン山の手を稼働いたします。「カレブラン」とは「白くて四角い」という意味です。建物が四角く、白い壁であることから名付けました。個室が8室あり、共用部分はリビングルーム、キッチン、浴室、洗面、トイレです。トイレ、洗面は各階にあります。内装は、濃いブルーとグレーを基調とした落ち着いた雰囲気の住居です。個室、リビングは冷房完備です。〈法人本部 太田〉



認知矯正療法NEAR訓練ワークショップに参加しました

昨年11月、東京の国立精神・神経医療研究センターにて開催された「認知矯正療法NEAR訓練ワークショップ」に参加しました。NEARとはコンピューターセッションと少人数グループでのミーティングセッションを組み合わせた精神疾患の認知機能障害に対する治療法の1つです。本研修ではNEARの治療理念や実施方法、効果評価などを学び、実際の認知課題を体験できるとも貴重な機会でした。そして、本研修での修了試験に合格し、NEARを臨床で実践するための必須条件である認知矯正療法士(CRS)の資格を取得することができました。今後も様々な研修会に参加し、当院で提供する精神障害リハビリテーションの質の向上に励みたいと思います。〈作業療法課 込谷〉



第30回北海道老人保健施設大会で発表

テーマ「膀胱内残量測定器を用いた頻尿の方への個別ケア」

今大会は25演目の発表がありました。当施設では、頻尿を訴える認知症の方に対し、活動参加と補食、個別リハビリを行った結果、身体機能及び意欲が向上し、尿意の訴えが減少した事例を発表致しました。今後も利用者様の個別性に沿ったケアが実践出来るよう励んでいきたいです。(セージュ新ことに 達)



第30回全道老健大会に参加させて頂きました

演題は「快適に過ごすための排泄ケア」で、排泄ケアの改善やオムツやパットのコストダウンの結果が得られたこと等発表させて頂きました。他の施設の方の発表も大変勉強になり、今後の業務にも役立てて参ります。(セージュ山の手 齊藤)

快適に過ごすための排泄ケア
～利用者単位の排泄ケアを目指して～

医療法人 耕仁会
介護老人保健施設 セージュ山の手
齊藤 孝 介護福祉士 齊藤 裕子
介護福祉士 齊藤 裕子

みんなで勝ち取った 念願の優勝カップ!



札幌連主催体育大会ソフトバレーボールの部に出場し、市内の精神科病院や福祉施設5チームが集まり対戦しました。どのチームが勝ってもおかしくない熱い戦いが繰り広げられ、応援側もハラハラドキドキ興奮の連続でした。今年は経験者メンバーが中心となり基礎の動きを中心に練習を重ね、戦略を練りました。当日は好プレーには勿論のこと、ミスが出てもお互いに励まし合い、一致団結して取り組めた結果、念願の優勝をすることが出来ました。今回の経験を活かし、2連覇を目指して今後も練習に励んでいきたいです。(2FDC 藤本)

第34回全国老人保健施設大会で発表

令和6年11月21～22日に第34回全国老人保健施設大会が仙台の国際センターで開催されました。参加者は約2000名でセージュ新ことからは、「自立支援・重度化予防へのパークゴルフの有効性」について口演発表しました。当施設で行っている屋外パークゴルフの分析を聞いて、発表後にも個別で質問され、屋外の活動について他施設でも関心が高いと感じました。昼食は仙台の牛タンを食べ、公私ともに貴重な機会をいただき、今後も地域や社会への貢献できるような活動等を行いたいと思います。(セージュ新ことに 堀田)



この度、昨年11月21～22日仙台国際センターにて第34回全国老人保健施設大会に研究発表・参加させて頂きました。「当施設でのとろみ濃度統一に向けて」をテーマに発表しました。内容は当施設の液体とろみを三段階に統一することで、職員がより明確に統一したとろみを作成することが可能となり、嚥下への理解向上にも繋がった結果となりました。質問では使用道具や協力体制に関してや参考になった等の意見があり有意義な発表になりました。

(セージュ山の手 若尾)

吉田内科医長着任しました

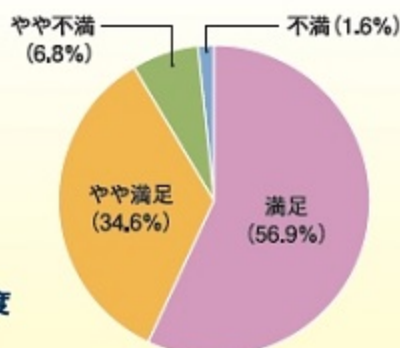
初めまして。この度令和6年3月から新たに札幌太田病院にお世話になっております内科の吉田と申します。まだ、日は浅いのですが、内科の先生と精神科の頼もしい先生たちの中でこれまでの経験を活かしつつ、自分の幅を広げながらも、チームメンバーと共に、皆様のお役に立つため研鑽してゆきたいと思っています。今後とも何卒よろしくお願い致します。(内科 吉田医師)

満足度調査結果

当院では入院されている方に「退院時入院者満足度アンケート」と「食事満足度アンケート」にご協力いただいております。集計結果は以下の通りです。様々なご意見・ご要望を真摯に受け止め、今後もさらに医療、介護、食事、サービスの質を高めるべく精進してまいります。(情報管理課 菊地)

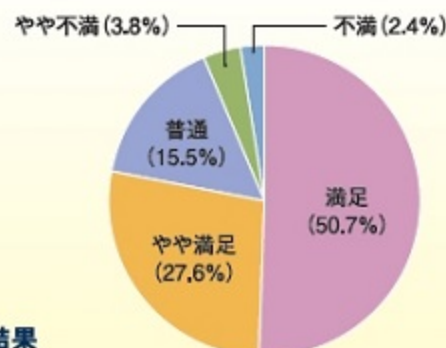
◆2023年度 退院時入院者満足度 アンケート集計結果

※2023年4月～2024年3月集計分



◆2023年度 食事満足度 アンケート集計結果

※2023年4月～2024年3月集計分



セージュ山の手

「からだ知っ得! DAY」開催しました



令和6年3月13日リハビリテーション課のイベント「からだ知っ得! DAY」を開催いたしました。脳年齢、握力、前屈、WBI(体重支持指数)の4種類を測定し、自分のからだのことにについてくわしく知るためのイベントです。今回の目玉は「脳年齢測定」です。実年齢と比べて、結果を利用者さん同士で比べて楽しんでいました。今後も目玉を変えながら定期的に開催していく予定なので、どうぞ楽しみに!

〈セージュ山の手 リハビリテーション課課長 福島〉



セージュ新ことに

雪まつり見学に行きました

2月6日にデイケアの利用者様6名と外出リハビとして雪まつり、つどい会場に行ってきました。雪道で転倒しないように歩き方を工夫し「ここ滑るよ」と声をかけあい安全に雪像を見学できました。利用者様は「子供を連れてきたことがあった」と昔のことを懐かしんだり、地域の方と会話して、新しい思い出を作ることができたと嬉しそうでした。

今後も楽しい活動を通して社会参加をサポートしていきたいです。

〈セージュ新ことに リハビリテーション課 貝沼〉



認知症対応型デイサービスセージュ

墨絵やダンスが好評です



デイサービスセージュでは、令和6年になってから「墨絵」「カゴ編み」「ダンス」と新たな活動に挑戦しています。ご利用者の皆さん手先が器用な方が多く上手に行われています。ダンスは、昔取った杵柄で体が覚えている方々ばかりです。皆さん笑いながら踊り、ストレス発散に繋がっていると思います。今後も色々な活動を展開していきたいと思っております。どうぞ楽しみに!! 〈デイサービスセージュ 谷口〉



新しい仲間が待っています

2階デイケア「きぼう」に来てみませんか?

2階デイケア「きぼう」は、不登校、引きこもり、社交不安症、発達障害のある方や、就労、復職に悩まれている方が体調の安定や社会復帰を目指す為に通所されています。発達障害の方への専門コミュニケーション訓練プログラムや、思春期の方のグループ活動の他、疾患教育や認知行動療法のプログラム、個別就労支援、また多様な運動活動や調理、創作、レクなどのプログラムを実施しています。多職種による支援を展開しておりますので、ぜひ興味のある方は体験のご相談をお待ちしています! 〈2FDC 佐藤〉



こ近所探訪 「yet」さん(10YAMANOTE Renga)

第13回は「yet」さんをご紹介します。ジャンルはイタリアンになるのでしょうか。店内は落ち着きのあるレトロな雰囲気となっております。毎回お昼時に訪問することが多いため、注文はランチメニューにしました。選べるパスタの種類がとても多く、迷ってしまう方も多いかもかもしれません。どうせなら食べたことのないものを...と思いつつも、なかなか冒険できないものです。写真は「茄子と海老のトマトソース」。濃厚な味わいと少し硬めの麺がとても美味しかったです。なお、駐車する際は、出る時のことを考えると断然バックからがおすすめです。〈事務長 大槻〉



住所 / 札幌市西区山の手2条6丁目1-14(札幌太田病院から徒歩15分)

能登半島地震 寄付のご報告

令和6年1月に発生した能登地方を震源とする地震で被災された方々に対して、心よりお見舞い申し上げます。医療法人耕仁会では、これまでに東日本大震災、北海道胆振東部地震、トルコ・シリア大震災の際に、被災地へ寄付をしてきました。救援活動に尽力されている方々に敬意を表すとともに一刻も早い被災地の復興を心よりお祈り申し上げます。〈法人本部 太田〉



法人理念の制定

精神科医療・障害者福祉・高齢者介護の分野で安心安全で利用者の立場に立った最良のサービスを提供する全従業員が誇りを持って働き、幸福な生活を送ることができる法人とする

このことにより地域社会、国家に貢献する

札幌太田病院 基本理念

「患者さまの幸福な人生のために」

正しい診断
適切な治療と教育
温情ある援助

基本方針

1. 精神障害者が求める、自立のための質の高い医療、看護、社会復帰支援サービスおよび家族支援を提供する。
2. 要介護高齢者などが求める、自立または質の高い生活の実現のために、質の高い介護、医療、リハビリテーションを提供する。
3. いかなる場合も、患者さまの権利を尊重する。
4. 自己の業務について、常に問題点の研究と、技術の向上に励み、進取を期す。

患者権利に関する宣言文

札幌太田病院は、次に掲げる、患者さまの権利を尊重いたします

- ・良質な医療を公平・平等に受ける権利
- ・治療に関する疑義を遠慮なく職員にたずね情報を共有し、安全確保を保障される権利
- ・治療の詳しい説明を開始、経過、終了時に受ける権利
- ・自分の治療計画策定に参加し、自分の意思を表明し、自己決定できる権利
- ・入院から退院以降を含む治療・支援を一貫して受ける権利
- ・診療過程で得られた個人情報の秘密(プライバシー)が守られる権利
- ・退院請求及び治療・対応に対する不服申し立てをする権利
- ・生活の質(QOL)と生活背景に配慮がなされた医療を受ける権利



医療法人耕仁会

札幌太田病院
SAPPORO OHTA HOSPITAL

心療内科・精神科・内科・放射線科

平日 午前 9:00 ~ 13:00

午後 14:00 ~ 17:00

土曜日 午前 9:00 ~ 13:00

休診日 日曜・祝日

〒063-0005

北海道札幌市西区山の手5条5丁目

tel.011-644-5111(代)

fax.011-644-1001

<https://www.sapporo-ohita.or.jp/>

info@sapporo-ohita.or.jp



「北海道医療センター前」バス停徒歩1分

地下鉄「琴似駅」より無料送迎バスあり